19
神崎裕也
Yuya Kanzaki
ウロボロス
ouroboros
警察ヲ裁クハ我ニアリ

新潮社

ouroboros

Yuya Kanzaki

ouroboros
CAST&STORY

名前：日比野 美月
NAME：HIBINO MIDUKI
所属：警視庁警務部 監察課
階級：警部補

名前：段野 竜哉
NAME：DANNO TATSUYA
所属：我孫子会系
二次団体 段野組
身分：組長

名前：龍崎 イクオ
NAME：RYUZAKI IKUO
所属：警視庁警務部 監察課
階級：巡査部長

ouroboros

名前：田村 小夏
NAME：TAMURA KONATSU
所属：警視庁警務部 監察課
階級：警部補

名前：那智 聡介
NAME：SOUSUKE NACHI
職業：フリーライター

名前：日比野 圀彦
NAME：HIBINO KUNIHIKO
元警視庁警務部 主席監察官

ouroboros

ouroboros

CAST&STORY

通称：金時計の男
NAME：GOLD WATCH
NO DATA

名前：聖 由起人
NAME：HIJIRI YUKITO
元警視庁副総監

名前：北川貴一郎
NAME：KITAGWA KIICHIRO
所属：警視庁
役職：警視総監

STORY

児童養護施設「まほろば」で育った龍崎イクオと段野竜哉。ふたりには壮絶な過去があった。幼い頃、育ての親であり最愛の人だった柏葉結子を何者かに殺され、事件そのものを警察に隠蔽されたのだ。復讐を誓ったふたりは事件の真相を掴むため、表と裏の道へと進む。イクオは刑事に、竜哉は極道に――。

新宿第二署刑事課、警視庁捜査一課を経て、警務部監察課に異動となったイクオは、徐々に相棒の女刑事・日比野美月に惹かれていた。そんな中、聖隊による裏カジノ船一斉摘発の騒動により、竜哉は生死不明、イクオも意識不明の状態。二人は初めて別々の道を歩むことになる――。

美月は那智聡介とICチップの解析を進めていた。その中には、「まほろば」にいた子供たちの詳細なデータ…そして美月の父である日比野首席監察官の写真が。那智は彼が〝金時計の男〟だと確信する。態度を豹変させた那智は美月を誘拐する大胆な行動に出るのだった。

一方、イクオは美月救出のため、日比野監察官、小夏とともに那智の指定した廃ホテルへと向かう。しかし、公安警察の介入によって道中三人はバラバラの行動を余儀なくされる。激しい闘争の中、イクオの単独行動で美月の救出には成功するが、日比野監察官は原因不明の射殺死体で発見されるのだった…。犯人も手口も不明。〝金時計の男〟最右翼と目された男は突然の退場を余儀なくされた。

混迷を深める事件の真相だったが、「まほろば」に関わる重要な人物、外科医・早乙女哲郎の存在が急浮上。事態は急転直下、新たな展開へと動き出す…!!

ouroboros

CONTENTS

第38話 医 005

第39話 恣 047

第40話 嘘 089

第41話 証 121

第42話 覇 153

第38話 医

あぁ。。。。。。。。なんて事だ。。。。。。

僕は……

医

第38話

この男の手から
抗えない……!!

君とは仲良く
出来そうだね…

早乙女君
（さおとめ）

早乙女哲郎(てつろう)って医師が
一体どんな人間だった
のか…

教えてもらうぜ
山崎(やまざき)さんよ…！

COFFEE RANTAN
OPEN

病院での地位を
守りたいなら素直に
全部 喋るこった

スッ

ぐ……!!

…私も直接は
早乙女の手術に立ち会った
事はない…が

その経歴は
素晴らしいものだ

若くして三百件以上の
移植手術をこなし
その全てで成功を納める

病理総会に名を連ねる
日本外科医師界のエースの
ひとりだった男だよ

それでいて
地位や権力を望まない
聡明な名医師…

はっ！
大違いだよ

妻の地位を使って
病院の理事の座を
手に入れた私なんか
とはね…！

はっ！

…わからねぇ…

そんな無欲な
天才医師が

〝金時計〟と一緒に
何をしていた…？

早乙女医師の名声は
海の向こうにも伝わり

ピッツバーグにある
M医科大学病院に
スカウトされる事となった

ピッツバーグは誰もが知る
臓器移植のメッカでね

中でもM医科大学病院は
特A級の設備と技術を
有した病院だ

だが…早乙女はそのスカウトを断った

！

医療をビジネスとして
自分の価値を高める
事よりも

自分の医療技術を今まさに
必要としている場所に身を置き
一人でも多くの命を救いたいと
思ったそうだ

早乙女は自分の技術を
貧困に苦しむ第三世界の
医療に使おうと

東南アジアや中東の
国々へ旅立った

誤解のないように言えば
東南アジア周辺の
医療技術が低い
ワケでは決してない

特に移植手術などは
日本の医療よりよっぽど
症例数も多く技術も高い

だが…圧倒的に違うのは
医療格差だ

国民健康保険のような
優良な保険制度のある
日本とは違う

一部の富裕層だけが対象の
ファーストクラス病院と
一般国民が利用する
エコノミークラス病院には
天と地ほどの医療格差が
存在する

東南アジアでも欧米と同じく
医師は自営業者として
病院と契約を結び
能力に応じた診療報酬を得る

逆に僻地の貧しい病院は
優秀な医師を雇えず患者も
満足な医療は受けられない

早乙女はあえて
そんな僻地の病院で
働く事を選んだ

！

腕だけじゃなく
心も名医って
ワケか

まさに医者の鑑
ってワケだ

医者の鑑だと？
フン！　馬鹿な事を

？

医師とは他のどんな職業より
重い社会の矛盾を抱えている
仕事なのだよ

その意味に
おいてな

早乙女は
まったくもって
医師には適していない

社会の矛盾だぁ？
どういう意味だ？

命を救うのが
医師の使命…だが

ある医療環境では
助かる命が別の環境では
助からない――…

「全ての命は等しく平等である」という

言うまでもない
純然たる矛盾

奴は…早乙女は
恵まれた才能ゆえか
救えない命はないと
本気で信じていた

そんな綺麗事を
信じている人間が
医師に向いている
わけがない

満足いく医療設備もなく
薬品も不足している

医師もまったく
足りていない状況

天才医師と持てはやされた
自分の目の前で

成すすべもなく
消えていく……

救われるはずだった命

そんな過酷な現実の中で
少しずつ…早乙女の精神は
壊れていった

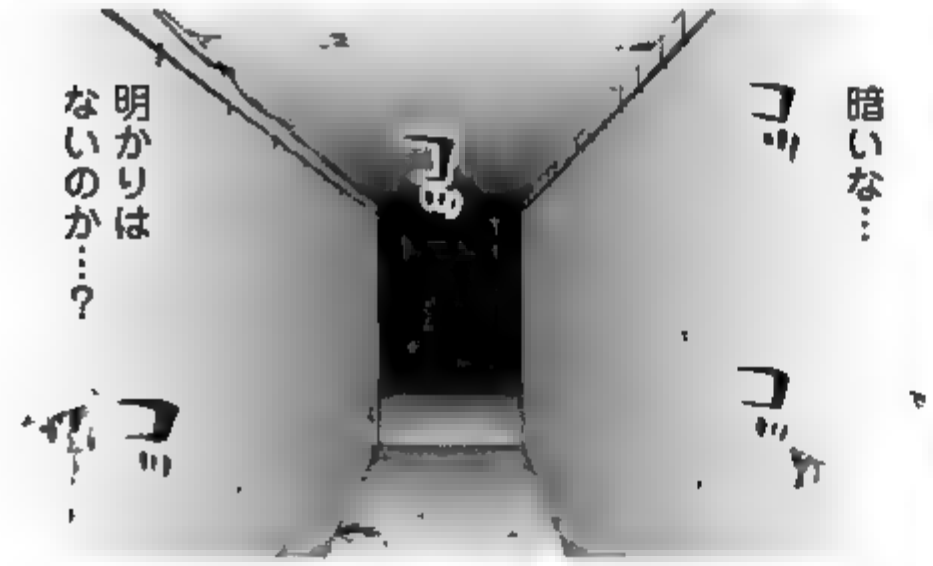
そして――…

ドアが開いてる…？

確か…この奥は
使われていない医療器具の物置だと
院長は言っていたはずだが…

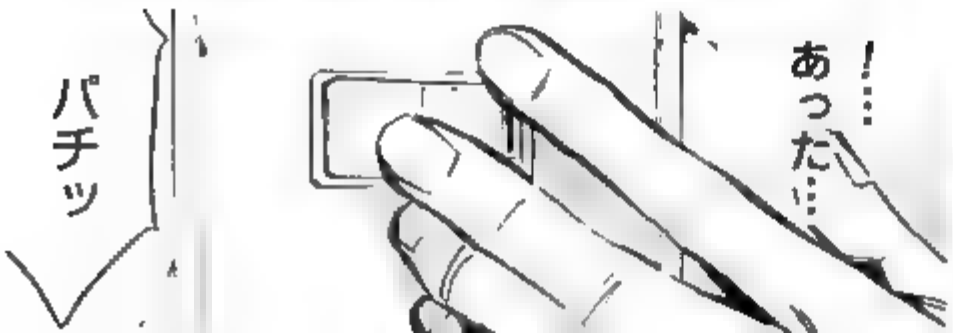
暗いな…

明かりは
ないのか…？



！…
あった…

パチッ



!?
手術室!?
院長はそんな事
一言も…!?

くんっ
!

消毒液の匂い
…この手術室
今も使用
されている…!?

動くな

!!

日本人か…
(ジャパーニーズ)

手を上げろ
日本人!!
(ジャパーニーズ)

ひ…ひいっ!!

勝手に人の家に入るのが
日本の習慣なのか？

こ…この男
誰だ!?

ここは
病院だぞ!?

こ…殺される
のか!?

イヤだ!
死にたくない!!

死にたく…

!

い…院長!?
なんで…

え…?

見られたからには
仕方ない…
Mr.サオトメ

これは
この病院のためなんです

臓器ブローカー
…!?

ブローカーに臓器を
提供する事で
提供者は報酬を
受け取り

我々の病院も
その恩恵にあずかる事が
出来る

臓器移植で
貧しい民も…病院も
救われる

救われるんです…!

…

移植医として
Mr.サオトメ…
ぜひ

君の力を貸しては
もらえないだろうか…?

闇ブローカーを通じて
違法な臓器売買が
この病院で行われて…!?

そんな事…
許されるはずがない!!

でも…もし僕が
この病院を告発し
病院がなくなって
しまったら…

この村の患者達は
救われない!!

結局…皐乙女はその病院を告発せず
逃げるように去っていった

自分の担当する
大事な患者すら見捨てて…

どこの国でも
同じだ
臓器を提供する
提供者の数は受給者に対して
例外なく少ない

では足りない部分を
どう埋めるのか？

早乙女は見てしまったんだよ

命を救う医療の根本的な矛盾をね…！

！…

私が早乙女と初めて出会ったのはその後

彼がその病院から日本へ戻り…東京の病院に赴任してきた時だ

外科長室

山崎君

本日より君の第一外科Bチームに赴任する事になった早乙女哲郎君だ

よろしく頼むよ

…この男があの早乙女医師…？

……

よろしく
お願いします…

早乙女は噂に聞いていた
輝かしい経歴さえ
色あせるほどにやつれ…
疲れ果てていた

臓器移植の闇を
覗いた事がよほど
ショックだったんだろうな

早乙女は帰国してから
移植医としての
神の手を封じ…
メスを置いた

しかも海外赴任の間に
妻は他に男を作り
早乙女を捨てて出て行ったらしい

医師としての目標を失い…
妻を他の男に奪われ…
早乙女は全てを失ったワケだ

全てを失った彼に
ただ一人だけ残った家族

早乙女の愛娘（まなむすめ）

早乙女の娘…
心臓移植の必要が
あったってよ…！

ああ
心房中隔欠損(しんぼうちゅうかくけっそん)…
先天的な血管の
奇形だったそうだ

自然治癒していたはずが
いつ再発してもおかしくない
ほど悪化していたらしい

心臓移植が必要…だが
日本では心臓移植は
ほとんど行われない

？

そもそも
アメリカと比べて日本は
臓器移植技術が
20年は遅れている…
それはなぜか？

それはひとえに日本の法律…
「脳死の判断基準」の曖昧さに
ほかならない

脳死に関する
一定の基準ともいえる
臓器移植法が施行されたのが
一九九七年

早乙女の娘の
病気の再発は
移植法の施行前だ

どちらにしろ二〇一〇年の
移植法改正まで十五歳未満の
移植は日本では禁止されて
いたがね

だったら
アメリカで移植すりゃ
いいんじゃねぇか？

アメリカの方が
進んでんならよ…

チッ！
これだから
素人は

かちん…！

いいかね？
臓器移植は
世界的に見れば
一大ビジネスなのだよ

その恩恵を受ける事が
出来るのは一部の富裕層…
選ばれた特権階級の
人間だけだ

早乙女がいくら国内では
天才的な腕を持った
医師だとしても…
財力も権力もない

おまけに娘は
体が弱く…適合する
心臓も限られる

提供者はいるはずもなく
…ただ死を待つだけの
状態だった

一度だけ…早乙女と
飲みに行った事が
ある

早乙女は自分を
責め続けていた

ポッ
ポポッ

自分の理想の医療を追いかけ…
そのせいで家族をないがしろに
し…娘の母はいなくなった…

そもそも
先天的な病気さえ
なければ…

我が子の不幸は全て
自分のせいなんじゃないか
…とね

早乙女が失踪したのは
それから何週間か
後の事…

失踪の本当の理由は
私にはわからんよ…

……

娘の病気が原因なのは
たぶん間違いない

そのあと早乙女は
「まほろば」と
関わる事に…

なんでだ…!?
なんで早乙女は失踪する
理由があった…!?

そういえば
気になる事が
一つ…

？

失踪する直前——
急患で呼び出された夜…
屋上で一服していた時に…

チッ！
非番の日くらい
休ませろよ！

そ…そんな事
出来るワケが
ないだろう!!

!!

ちょ…ちょっと待て！
電話を切るな!!

早乙女…!?
電話か…？
あんな大声で誰と…？

!?

一体…何者だ…!?

そ…それは
本当か…!?

ア…アンタ

その電話の相手
誰なんだよ!?

ひっ！

わ…私は
知らん！
その時はその直後
早乙女に気づかれて
しまったし…

ただ…電話の相手は
何か…早乙女に条件を
出していたみたいだった…

条件…!?

何か…交換条件のようなものを…

間違いねぇ…

その電話の相手は

金時計の男…!!

早乙女がそこまで感情をむき出しにするって事は

交換条件の一つはきっと早乙女の娘に関する事だろう…

それに対して…金時計の男は早乙女に何を要求する!?

全てを失った早乙女はもう何も持ってはいないはず…

……

いや…

早乙女は…持っているはずだ金時計の男がそれを…

早乙女の能力を欲しているとしたら!?

移植医としての神の手を―

!!

オ…オイ！
どうしたんだ!?

わ…私は全部喋ったぞ！

写真は処分してくれよ!!　な!?

はぁ
はぁ

はぁ

オエエッ!!

!!

オエエエッ!!

…

なぁ…

よ…

落ち着け…オレ…

はぁ

はぁ

落ち着いて
ちゃんと頭を
整理するんだ…

「まほろば」の
背後にいるのは
金時計の男…

かつての相棒だった
聖副総監が庇い続けるその男…
その正体に近づく者は
「ゼロ」や「公安の赤鼻」に
殺されてきた

美月の父親である
日比野監察官が
殺害されたように…

なっ…なんだ
最大回数の「後悔の逆」が
使われたのか
依頼主の願いを
叶えてしまったのか
依頼主の願いを叶えるために
使用できる
「後悔の逆」は
最大回数
3回まで

ここは…
依頼主の心の中
なのか…
依頼主の願いを
叶えるために
必要な
3人の
登場人物
が
揃うまで
この
ループ
は
終わらない

依頼主の心の中
おそらくは
依頼主の
最愛の人
移植医…
移植する……
移植器官を……
世界的に見れば
脳器移植は
大ピンチなのだよ
ー

「まほろば」があった
あの当時…15親未満の
臓器移植は禁止されて
いた……

禁止されて
いた――……

「お兄ちゃん……」

トン

おえええええっ!!

……うすうす…
勘づいてはいた…

ただ…信じたく
なかっただけだ…

「まほろば」の正体は
やはり…

だとしたら……

日菜子は…
もう……!!

そういやここ数日
那智君から連絡ないな…

何か情報
手に入れたのかな…？

日比野さんとは

あの夜 以来
ちゃんと話していない

警察辞めるなんて
言うから心配で後日
電話したら

もしもし？
日比野さん
元気…

ちょっと今
忙しいので
切りますね！　ピッ！

ツー
ツー…

…よくわかんないケド
元気みたい

僕の方はといえば
いまだ監察官が
宙ぶらりんのまま

だから毎日のように
新宿に来てる

その理由は……

コツ

……
やっぱり
いない…か…

段野(だんの)組の事務所にも
タッちゃんは戻って
ないみたいだった

タッちゃんは
絶対生きてる
でも…
段野組に戻ってなかった
としても……何で…?

どうして僕に
連絡がないんだ…？

蝶野(ちょうの)さんの話じゃ
船上で撃たれた傷は
奇跡的にも致命傷には
ならなかったらしい

とはいえ…かなりの
重傷だったハズ…

あの時…僕を
助けたせいで…

ゴメン…
タッちゃん…

ちゃんと
謝りたいから

早く連絡
してきて…!!

ガガッ
今すぐ現場へ
急行して下さい

了解 すぐに
向かいます！

！

？
何か事件でも
あったのかな…？

防刃(ぼうじん)ベスト
着用したな？

はい！

よし！ じゃあ
現場に…

あの――…
何かあったん
ですか？

いやいや！
なんでもないから！
関係ない人は
下がっていなさい！

え――――…と…
一応関係者なんです
ケドも…

久々だな…
警察手帳出したの…

巡査部長
鷲崎 イクオ

え…ええっ!?
巡査部長!?

失礼しましたっ!?

いえ…
こちらこそ…

オイ
何やってんだ
さっさと…

おッ！ 何だオマエ 龍崎じゃねぇか！

どした？ 本庁クビにでも なったのか？

ヴ……っ

停職中

いやいや！ ちょうど良かった！

……へ？

てて…

龍崎 お前も一緒に 来てくれよ！

急で人員 足りねぇんだわ！

……一体何が あったんですか？

防刃ベストまで 着用して…

強盗（タタキ）だとよ！

！

犯人は一名

現場は新宿区――
新宿吉田病院

警視庁

犯人の男性は夜勤中の
看護師を拳銃のようなもので
脅し…院内2階薬品庫から
多数の薬品を強奪…！

脅迫された看護師含め
医師・看護師および
入院患者は院外に避難
――…

ザザザ

現在入院患者リストと
照合中――

出入り口は封鎖
犯人はいまだ院内に
潜伏中との事――

薬品を
強奪…って

この犯人の
目的はなんなんだ
…？

さぁな 詳しい事は
まだわからん

とりあえず
現場行くぞ！

……

どうしよう…
変な展開に
なっちゃったなぁ…

でも…
ほっとくワケにも
いかないし…

化方ない

早いトコ終わらせて
歌舞伎町戻ろ…

新宿吉田病院

タッちゃんは
絶対生きてる…

相棒の僕を
どこかできっと待ってる…

新宿吉

必ず見つけ出すから
待ってて…
タッちゃん…！

第39話 志

イクオ

今日から「まほろば」がお前の家だ

ト…

ト…

ト…

第39話

誰……？

新宿で
強盗事件発生！

現場は新宿区―
新宿吉田(よしだ)病院

キキッ！

げ！
アレは…
どけ
貴様ぁ！
んだぁコラ!?

機動隊(きどうたい)は
本部の命令で
現場に来たんだ！
所轄は
下がってろ！
ああ!?

現場(ここ)はオレらの
管轄(シマ)だ！
テメェらこそ
帰れ帰れ！
バカたれが！

バ…！きっ
貴様ぁ！
やんのか!?
オウ来いや！
…神取(かんどり)君…
変わってない…

犯人の前に
お前を制圧して
やろうか…!?
ほぉ～…！面白ぇ
やってみろよ！おぉ!?

やめんか
神取!!
！

機動隊のみなさん…
ここは所轄の指示に従い
強行突入は待ってほしい

なんだと!?
院内に
人質がいるんだ

!?
職員や入院患者は
全員避難したはず…

事件発生の通報を受け
最初に現場に向かった
第二署の警ら二名が
どこにもいない

おそらくまだ
中に…

!!
無線は!?
呼んでるが
応答がない

犯人は銃を持っている…
強行突入で犯人を刺激して
万が一の事があったら
まずいでしょう

だからといって
このまま手をこまねいて
いる場合ではない！

だからどうするか
作戦を慎重に考えて…

！

アレ？
どこ行った？

？
どうした？

！

いや…
一緒に来た
龍崎(たつざき)巡査部長が
いなくて…

…なんか…
面倒な事に
なっちゃったなぁ…

長引くとヤだし…
さっさと
終わらせよ

確か…犯人は
薬物を強奪って
言ってたな…
お金じゃなく

麻薬中毒患者とか
だったりしたら
ヤだなぁ…

犯人は拳銃を
持ってるって
言ってた…

本物かわかんないケド
一応注意しとくか…

！

!!

ちょっ…
大丈夫ですか!?

う…うぅ…

よかった…ふたりとも
気を失ってただけか…

は…犯に…
上…に…

犯人…一体何者だ!?

警ら二名に撃たれた傷や刺された傷は全くなかった…

素手であの屈強な警察官ふたりを…!?

これは…油断してるとやられるぞ…！気をつけないと…

！

コレ…

薬…鎮痛剤…？

犯人が落とした物…？

ってことは犯人は…

ケガしてる…？

！

!!

患者!?

いや…

無線じゃ全員避難したって言ってたハズ…

逃げ遅れた人が残ってたとか!?

まさか…

でも…

だ…
大丈夫ですか…？
ゴ
!!

!!

タッちゃんと
初めて出会った…

あの時と
同じ――…

タッちゃんが
帰ってきた……！

誰だ　お前？

……？

……
ふぇ？

ぶがあっ！
ぐう
タッ…

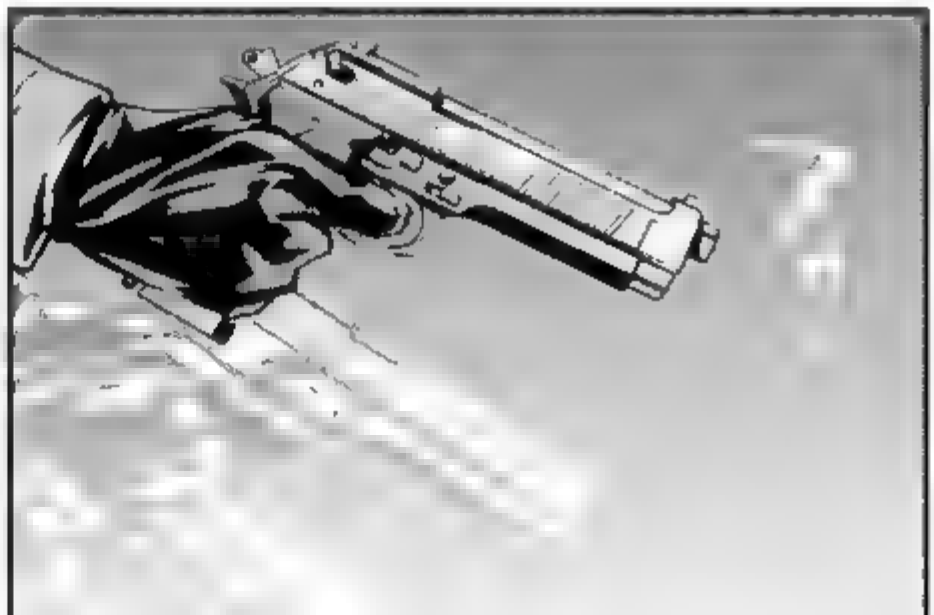
ガションッ

……え？

ちょ…っ

タッちゃん

……？



…本当に撃った…!!

それにさっきの…

僕を見るタッちゃんの目…

まるで…全く知らない

他人を見るような目

!!

タッちゃん!!

ちょ…

タンマ

タンマッ!!

僕だって！

イクオだよ!!

タッちゃん

やっぱり生きて…

!!

FU

!

A'

A'

クッ!!

ぶん!!

!!

ガッ!!

ちょ…

ガッ!!

テメェ!!
何者だ!?
ぐ…!!
刑事か!?
なぜオレの事を知ってる!?
「タッちゃん」だと!?
……

オレをそんな
呼び方するヤツなんて

一人も
いねえよ…！

!!
……タッちゃん……

ホントに僕の事
忘れて――…!?

……

僕の名前は
龍崎イクオ

刑事だ
表の顔はね

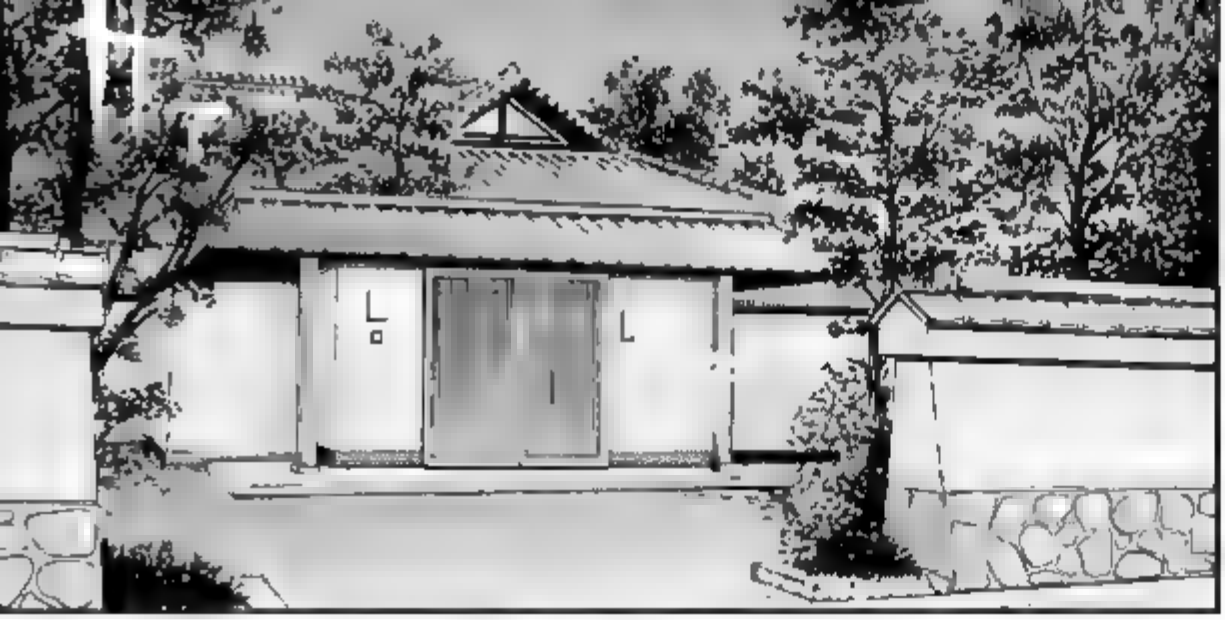
……
…表の顔？

裏の顔は…
金時計の男に復讐を
誓った二匹の龍だ

もうひとりの相棒…
我孫子会系段野組組長
段野竜哉と一緒に…！

!!
コイツ…金時計の男や
復讐の事を知って…

オレが極道だって事も
知ってるだと…!?



段野

段野……

段野が診察所で
目を覚ましたのは
数日後の事だった

段野
ようやく日を
覚ましたか

ホレ
命の恩人の
登場だぜ？

……

……蝶野さん
アンタが
オレを…

おっと勘違い
すんなよ

言っただろう？
お前はオレが
捕まえると

勝手にあの世へなど
逃がすかよ…！

しかし…相棒とはいえ
龍崎かばって被弾する
とは…

馬鹿め

どこの世界に
刑事助ける極道が
いるんだよ？

……
リュウ…
ザキ？

オレに…
相棒…だと？

寝ボケてんのかよ
蝶野さんよ…

そのせいで脳になんらかの
記憶障害が発生したというのか…？

オレが助けた時…すでに
段野は海に沈み…深い昏睡状態だった…

逆行性健忘の
部分健忘…

ある特定の出来事や人物だけを
忘れてしまう事もあると
聞いた事がある…
他の記憶には何ひとつ
損傷ないにもかかわらず

オレの予想が
当たってるとしたら
…龍崎

さぞかしショックだろうぜ

一心同体とも言える
唯一無二の相棒が

自分との思い出ぜんぶ
忘れちまうなんてよ…！

……この刑事（デカ）
何者だ…!?

オレの事…
結子（ゆいこ）先生の事…
金時計の男の事…

全て知ってる
なんてよ…！

…オレは

段野竜哉は…

ずっと…一人で生きてきた

そのオレが…
相棒だと？

ふざけるな!!

ジャキッ!!

そんな嘘 オレが
信じるとでも…！

ポツッ…

ポッ…

ポポッ…

……

よかった……

!!

今までの思い出が
なくなったとしても…

タッちゃんの記憶から
僕が消えてしまった
としても…

動くな！

死にたいのか
テメエ!!

よかった…

タッちゃんが
生きてただけで…

うおっ！

……気のせいか…

誰だ……？

龍崎
大丈夫か――!?

どけっ！

ぐ…っ！

逃がすか
テメエッ!!

ガシッ

ジュ…

うおおっ！ クソッ
どこだコラ――!!

ゴホッ
ゴホッ！ 出てこい
テメェ！

落ち着け
神取！

タッちゃん…

皮肉だけど…
ふたりの共通の記憶がなくなった今

金時計の男への復讐だけが
僕たちふたりを結びつける

また…すぐに
会えるよね…？

タッちゃん……！

オイ！
何も見えねーぞ
テメーが犯人か!?

イタイ！
神取君！

僕だって

ちょっ押すな
龍崎！

ズキ

…チッ！

傷口が少し開いちまった…
激しく動きすぎたか…

痛み止め手に入れに
病院行ってこのザマとは…
なさけねぇ…

……

龍崎…イクオ…

よかった…!
タッちゃんが
生きてただけで…

なんだ…
この気持ちは…?
乾いた心が
何かで…満たされる
ような…

オレは…また
龍崎(ヤ)イクッオに
会いたがってる…!?

キュン
キュン…

…お父さん

日出野家ノ墓

本当に
ありがとう

お父さんのおかげで
ようやく辿り着けた

お父さんを
殺した
犯人に……！

日出野家ノ墓

第40話 嘘

わあ――!!

お兄ちゃんがぶったー――!!

これこれ広夢(ひろむ)
修(しゅう)お兄ちゃんと仲良くしなきゃ駄目だろ？

だってお兄ちゃんがぶつ――!

ぶってねーつーの(バカ)

峯田義男(みねたよしお)さん…ですね？

ここ

え…？

土木建築業を三年前に定年退職

お孫さんですか？可愛いですね…いくつですか？

ア…アンタまさか…!

おじーちゃんダレー？

も…もう勘弁してくれませんか…!?

この子達の前では…どうか…!!

安心して下さい
貴方に迷惑は
かけません

貴方に一つ…
聞きたい事が
あります

…聞きたい事
……？

辛い記憶かも知れませんが
詳しく教えて欲しいんです…

あの事件の事を…!!

わあっ！
やったぁ!!

ありがとう！
頭くるくるの
おにーちゃん！

うん
おじいちゃんに
お世話になった
お礼ね

は――い
言わな――い♪

頭くるくるって
言わないでね

じゃーねー！
頭くるくるの
おにーちゃーん！

くるくる
って？

……

何やってんだよ…

アイス……

タッちゃん…！

しらねーよもが…

首もげそ…

今どこにいるの？タッちゃん…

ズキンッ

ズキン

ズキンッ

ようやく見つけたよ…

ズキン…ッ！

ずっと探してたアイツを……!!

ヴィ――
ヴィ――

！

ピッ

もしもし？

…日比野（ひびの）です

日比野さん!?
どうしたの？ 何か…

……

え？

本当なの
その話…？

うん…
うん…

うん…わかった
じゃあ後で…

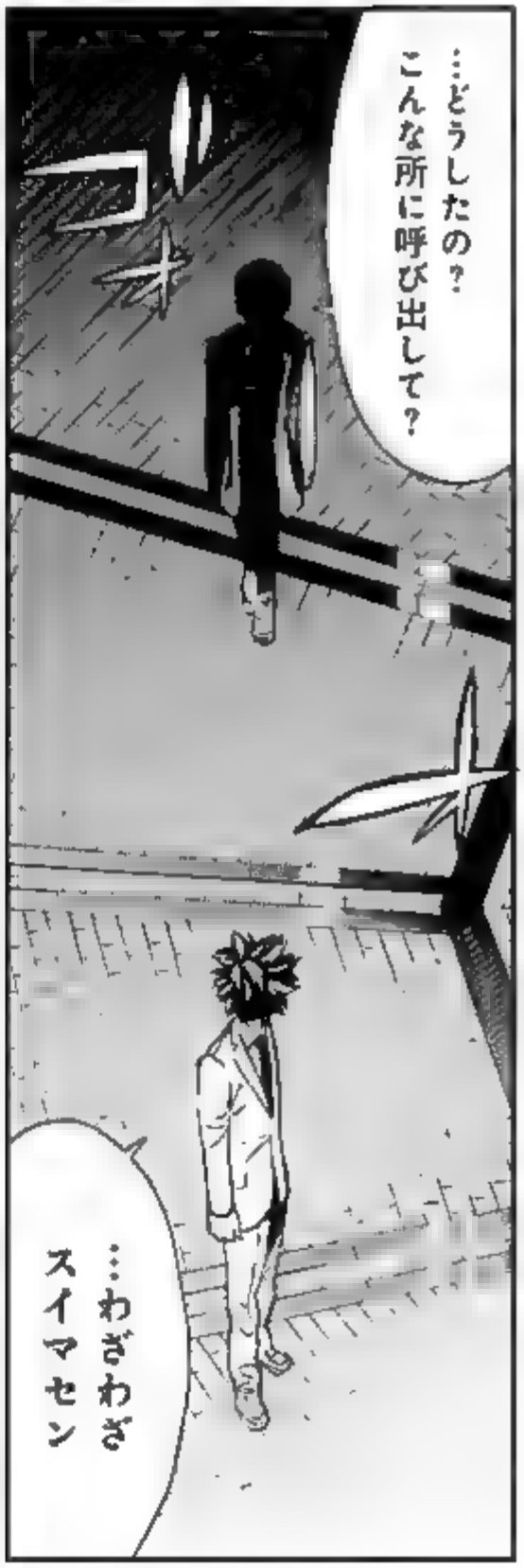
ピッ

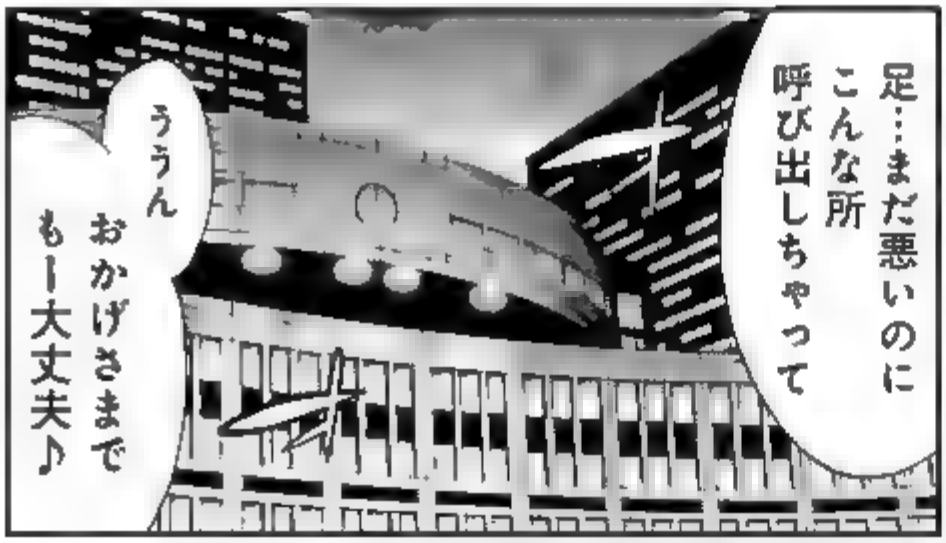
「龍崎さん…
わかりました」

「父を殺害した
犯人が」

日比野監察官を殺した真犯人は……

コツ


…どうしたの？
こんな所に呼び出して？
…わざわざ
スイマセン


足…まだ悪いのに
こんな所
呼び出しちゃって
ううん
おかげさまで
もー大丈夫♪

それよか何？
大事な用って
……実は…

わかったん
ですよ…
日比野監察官を
殺害した人物が

犯人は…
貴女ですね？

小夏(なつこ)センパイ

…え？

え!?

え!?

ええ!?

アタシが
日比野監察官を殺…!?
はあ!?

ちょっと待ってよ
イクオっち!!

アタシが犯人って
ワケわかんないんですケド!?

イクオっちだって
知ってるでしょ!?

アタシが
日比野監察官の事
好きだったの！

確かにさぁ…
犯人見たの
アタシだけだし

疑うのも
わかるケド…

信じてよぉ
イクオっちぃ…

ひっ…

ひっ

無理です

人を疑うのが
僕の仕事ですので
……！

日比野監察官の殺害時
現場にいた人間は
日比野監察官と
小夏センパイだけ

貴女の「犯人が男性だ」という
証言も「その男性が拳銃を所持していた」という証言も…何ひとつ
それを証明する事は出来ない

じゃ…じゃあアレは
どうなるのよ!?

銃創の位置から
犯人の身長は背の高い
男性のものだって…

銃創の位置は
偽装出来ます

あくまで弾の発射位置から
推測した仮説です

犯人が何かしらの方法で
高い位置から発砲すれば
いいだけの話

現場にあった椅子に
一ヵ所だけホコリが
指の形に剥げている
場所がありました

男性の指にしては
小ぶりな指のあとが

さすがに指紋は
検出できません
でしたが

椅子を使えば
ある意味どんな身長の人間でも
あの状況を作る事は可能です
たとえ…

小夏センパイくらいの
小柄な体格の人でも

ちょ…ちょっと待ってよ
イクオっち！

ソレこそ
タダの仮説じゃん！

証拠見せてよ
証拠！

あるわけないよね
アタシ犯人じゃ
ないし！

疑うなんてヒドいよ
イクオっち！

ね？　アタシの事
信じて？

いつもの優しい
イクオっちに
戻ってよ…？

そんで一緒に
真犯人を探そ
…

ありますよ

証・拠・

……!?

誰のケータイよ

ソレ…？

日比野監察官の
遺体のそばには
彼の携帯電話が
落ちていました

開かれた状態で

つまり犯人は
携帯電話で通話中の
日比野監察官の背後に近づき

通話を終えた
日比野監察官が
振り返る瞬間

彼を弾丸一発で
絶命させた

日比野監察官も
驚いたでしょうね…

まさか一番身近な部下の
小夏センパイに銃を
向けられるなんて…

だ――か――らっ！
アタシじゃないってば!!

イクオっち
いいかげんにしてよ！
アタシを怒らせたい
ワケ…

ピッ
メッセージを
再生します

もしもし
美月か？
私だ
聞こえてるか？

！

日比野監察官の声が
残ったこの携帯電話は
娘の日比野さんの電話
つまり…

犯人は一緒か？
今どこにいる？

日比野監察官が
最期に電話していたのは
娘の日比野さんだった
わけです

許されるのなら
…欲しいんだ

家族三人の
時間が

ダアアアン!!

今の銃声が
日比野監察官が
撃たれた音です

小夏センパイは
この時は現場に
いなかったと…

ええ　そうよ

現場から離れた場所で
つまずいて足を捻挫しちゃって
日比野監察官にその場で
待つように言われてね

そしたら背後から
犯人に頭を殴られて
気絶して…！

…小夏センパイ

どうして
そんな嘘を？

嘘？ はぁ!?
じゃあ捻挫の診断書
見せましょうか!?

しっ！

ココです

ズ…

コッ
ズス…

コッ
ズス…

コッ
ズス…

再生中

普通ならまず
聞き逃してしまうくらいの
かすかなこの音…

！

ちょっと前にもある場所でこの音を聞きました

コッ

ズスッ…

コッ

ズスッ

コッ

ズスッ

コッ

ズスッ

コッ

ズスッ……

…あれはふさわしくない
四天王最強の男に

今回はいくよ…
最大を警戒しつつも
最大を

ちなみに留守電に残ってた
足音に気づいたのは
僕じゃなく日比野さんです

小夏センパイを疑った
日比野さんが一人で病院に行き
…貴女の足音を直接聞き
誰が犯人か確信した

父の無念を
晴らそうとする
娘の執念

それが小夏センパイを
追い詰めたんです…!!

……

美月ちゃんは？

ここから少し離れた場所で待ってます

僕が小夏センパイを連行してくるのを

父親を殺害した犯人とはいぇ小夏センパイは今まで警察組織でともに頑張ってきた女性同士…

「手錠をかけるのは自分には辛すぎるから」…と

……

…どうしてなんですか？

どうして小夏センパイがこんな事を…

ねぇイクオっち

もう美月ちゃんとSEXしたぁ？

クロロ

!!

な……なんの関係があるんですかぁ今!?

な――んだまだヤってなかったのぉ？

美月ちゃんずっと待ってんのにぃ♡

ちょっ…

イヤイヤイヤ！
カンケー大アリよぉ！

その程度の事
見抜けないんじゃ
刑事失格だって！

だからイクオっちは
アタシの正体を
見抜けなかった

アタシはもともと
アンタらが思ってるような
良い人間じゃないんだって！

美月ちゃんだって
父親死んでそのまま
警察官辞めなかったのは
褒めてあげるケドド

アタシに手錠
かけられない？

はぁ

甘――
――いっ！

正直アタシずっと
アンタ達と一緒にいて
イライラしてたんだよね

「こんな胡臭い連中が
捜一刑事？」って

……

頭ん中お花畑
かって――の！

誤解しない
でよね

アタシが一杯
食わされたのは
アンタ達に…
じゃない

日比野首席監察官に
なんだから

これは推測だけど
通話は切れてなかったんじゃなく
彼が
切らなかったのよ

アタシは彼の通話が
終わった瞬間を見計らい
銃を撃った

でも実際は通話は
切れてなく…アタシの
足音が録音されてしまった

長い間 彼の元で
働いてたアタシには
よくわかる

彼は瞬時に
賭けたのよ

留守電の中に
なんらかの
犯人の手掛かりが
残る可能性にね

本当に
頭が切れて…
それでいて
大胆で…

魅力的な男

正直言うと…
残念だったわ

殺しちゃうのが
本当に惜しかった…

じゃあ…なんで日比野監察官を殺したんですか？

ん――…愛情の暴走ってヤツ？

好きすぎて殺しちゃえー的な♪

…もう嘘はやめましょう

！

本当に残念です小夏センパイ

貴女は僕が警視庁に来て初めて出来た先輩だった

救われてたんです…ずっと

ん!?

刑事というやるせない職業の中で貴女の陽気さに

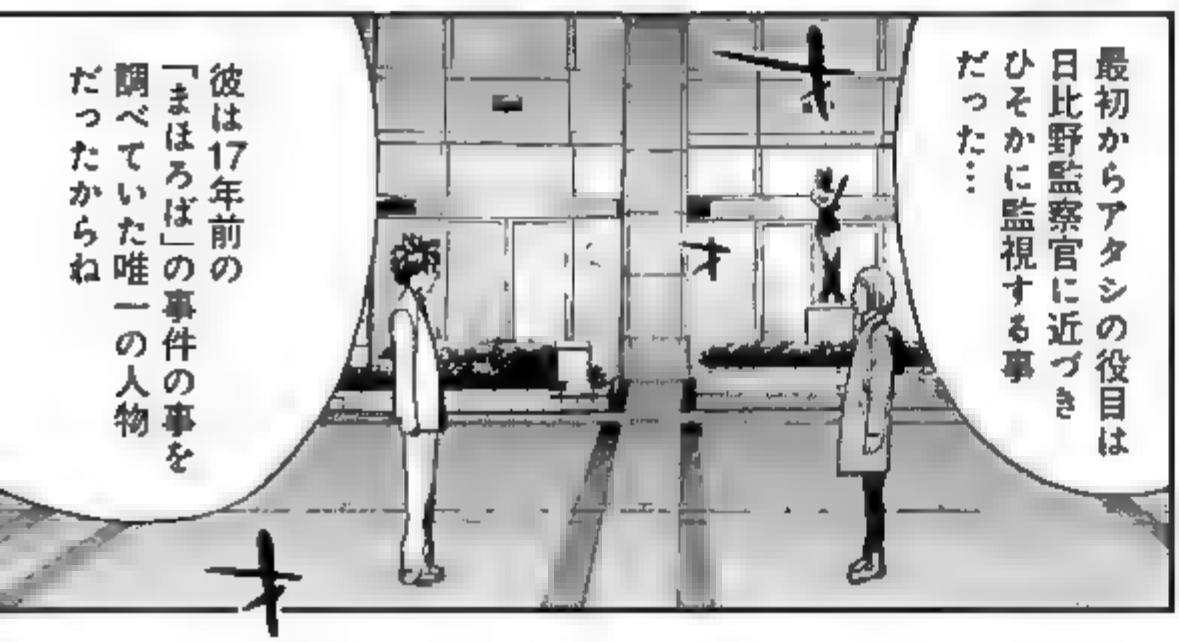
だから…本当に残念です

小夏センパイが奴の仲間だったなんて…

！

「金時計の男」の

仲間だったなんて…!!



アタシだって彼を殺したくはなかったわよ

今までは幸いにも日比野監察官が「まほろば」に絡んでいると思っていた人物は聖副総監だった

でも…聖副総監はカジノ船事件で捕まり…日比野監察官は「まほろば」の黒幕の正体に気づいてしまった…

だからって殺す事…

「まほろば」を守るためよ

「まほろば」で行われた事が世に出る事だけは絶対に許されないのよ

絶対にね…!!

そのための手段は選ばない

!!

!?

ここまで隠すって「まほろば」では一体 何が…!?

最後の忠告をしてあげる

「まほろば」から手を引きなさい…

さもなければ

イクオっち…

死ぬよ？

小夏センパイ…!!

これは…
殺せる眼だ

「まほろば」の秘密を
知ろうとする人間は
容赦なく殺せる眼…!!

「まほろば」って
一体…!?

そうまでして守る
「まほろば」の秘密って
一体なんなんですか!?

オレが
教えてやるよ

!

那智君…!!

……

何だ…?

!

113

「まほろば」の真実が
公になってしまえば

ある一人の医師の
栄光の全てが
地に堕ちてしまう…
アンタはそれを恐れてる

!!

早乙女小夏…!

図星だろ…?

早乙女…
小夏!?

小夏センパイの姓は
「田村」じゃ…!?

美月が持ってた
ネックレスの中に残っていた
「まほろば」の名簿のデータ

カルテにサインが残っていた
「Saotome」という
名前の人物を探した結果…
一人の医師に行きついた

その医師の名前は
早乙女哲郎

かつて日本国内において
最も優秀な外科医と
謳われた
天才移植医だ

移植医!?
なんで「まほろば」のカルテに移しよ…

ま…まさか…！
移植…って…!?

あぁ…
そのまさかだ

「まほろば」の真実とは…
子供の臓器を対象にした…

臓器売買…!!

!!……

な…!?

善良な医師だった
早乙女がそんな犯罪に
手を染めたのには
理由があった

心臓移植をしなければ
助からない自分の愛娘(まなむすめ)に

新しい心臓を
与える事…

!!

「早乙女小夏」って事は
…小夏センパイが
その娘って事!?

普通の人間なら
お前の正体まで
辿り着くのは難しい
だろうな

……

だがオレは
裏社会専門の
ライター

非合法な情報網で
お前に辿り着くのは
ワケねえぜ

おかげでまた
借金増えたが

驚いたぜ…
まさかこんなにも
オレ達に近い人間が
早乙女小夏だったとは

もう少し早くオレが
気づいていれば…
美月のオヤジが殺される
事もなかったのに…

一体なぜだ？
早乙女小夏

金時計の男は
お前のオヤジを
狂わせた張本人

なぜ…金時計の男と
お前がつるんでる？

金時計の男が
憎くないの!?
小夏センパイ！

憎む？

アンタ達ただの
「被害者」には
わからないわよ

ぐぐっ

アタシの
気持ちは

ヤツと出会わなければ
父は狂わなかった…
でも だとしたら
アタシはこの世に
いない…

！……

アタシは一生
あの男の
「共犯者」なのよ

この疵（キズ）を見るたびに
思い知る

キキ

「まほろば」はまさに
アタシ自身だってね…！

早乙女哲郎は…
父は…

本当に救いようのない
馬鹿な男よ…

!!

アタシの心臓移植が終わってすぐ父はまだ意識を取り戻さないアタシを残して良心の呵責に苛まれ…自ら死を選んだ

ホントに弱くて憐れな父…

娘として…せめてアタシが出来る事は

愚かな父の悪行を永遠に闇に葬り去る事だけよ…！

…小夏センパイだから金時計の男と組んで…！

ちょっと喋りすぎたわね

!!

そろそろ終わりにしよっか…？イクオっち…

!!

こ…小夏センパイ!!
ちょっと何やって…!?

A!!!

動くな!!
近づくなぁ!!

アタシが死ぬ事で
「まほろば」を知る人間が
一人消える…つまり

臓器移植の事実を
証明する証拠もまた一つ
なくなる……

それに…警察に捕まったら
アタシ 口封じにヤツの仲間に
殺されちゃうかもね

ゼロの連中
みたく

どうせ殺される
くらいなら
自分で死を
選んでやる…

ちょ…
待って!!
早まっちゃ…

アタシは子供の頃すでに
一度死んでるんだ

もう一度死ぬのだって
全然怖くない…!!

!!…

小夏センパイ…
本当にここで
死ぬ気…!?

ど…
どうすれば…!?

!!

な…那智君
駄目だ!!
小夏センパイ
刺激しちゃ…

そういや病院で
会ったわよね
アンタ…
刑事とか
嘘ついちゃって
てさ…

……頼む…

!

アンタが誰か
知らないケドさぁ！

それ以上近づいたら
死んでやる!!

自殺なんて
やめてくれ…
命を大事に
してくれ…

その命を…
その心臓を…

オレの妹の
日菜子の心臓を

止めないでくれ
……!!

え!?

小夏センパイに
移植された心臓が

那智君の妹…
ヒナちゃんの心臓…!?

ドクン

ドクン

第41話 証

子供の頃に移植した
アタシの心臓が…

アンタの妹の
心臓…!?

証
第41話

そんな…!?
小夏センパイの心臓が
ヒナちゃんの…!?

那智君 ソレ
ホントなの…!?

ああ…
間違いねぇ

田村小夏…お前さっき
自分の心臓移植直後に
早乙女が自殺したと
言ったよな？

つまりお前の移植日は
早乙女の自殺の記事が
あった新聞の発行日の
同時期…

そして妹の日菜子(ひなこ)が
施設の男に連れて行かれた
日もちょうどそれらの日と
同時期だった

「まほろば」のリストの
中にも…10歳前後の女児で
他に移植に該当する子供は
存在しなかった

日菜子(ひなこ)以外にはな…

君が慈くくらい
妹さんは

元気に
生きてるよ…

今思えば…おそらく
あの時にはもう……

それに…初めて
お前と病院で
会った時…

！

倒れそうになったお前を
支えるために体に触れた瞬間

おっ

何か…一瞬懐かしい何かを
感じた気がした

魂が脳に宿るか
もしくは心臓に
宿るか…

正確には誰にも
わからねぇが

あの瞬間…もしかしたら
日菜子がオレに何かを
伝えてくれたのかもな…

…17年間ずっと
妹を探してた那智君
だからこそ…

もしかしたら
そんな事だって
あるのかも…

はぁ…

魂？
何かを
感じた？

ゴォ

アンタってそーとーな
シスコンでしょ？

アタシがアンタの妹の心臓で
生きてたとして…それを知って
礼でも言うと思ってるワケ？

言うワケ
ないじゃん！

これだから
シスコンは…

この心臓を捨てようが
どうしようが誰にも
文句言わせないから

ハイ おしゃべり終了ね
アタシ死ぬんで♪

ちょっ！
小夏センパイ
ちょっと待って…

コッ！

那智くん…!?

！…ちょっと
アンタ…

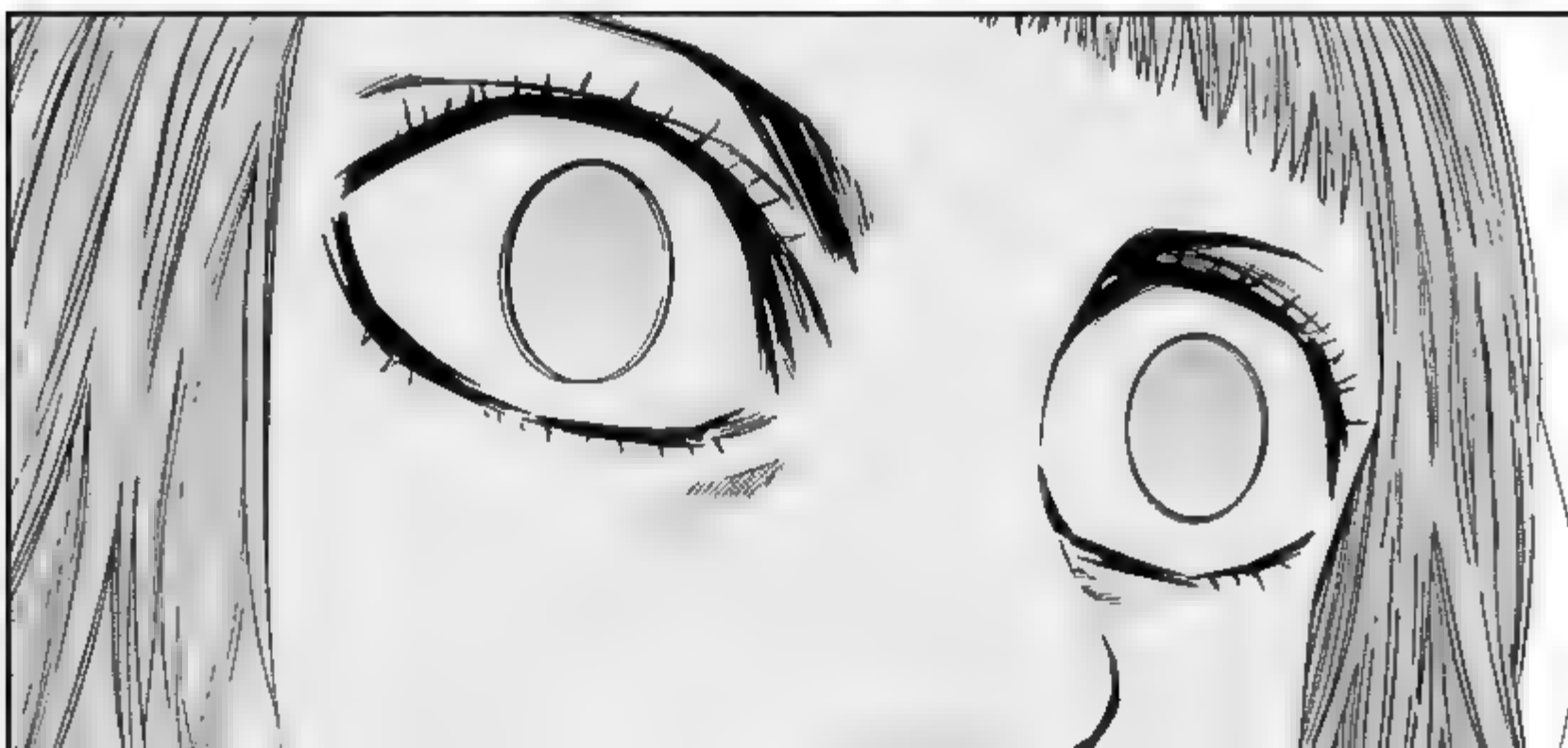
それ以上近づくんじゃ
ないよ！ マジで死…

早乙女小夏

！

オレと

家族になろう



俺がもし同じ立場なら
大事な人を助けるために
そのしたかもしれない
お前の親父の早乙女医師も
感情的には許せない…が

そう…

…もし一緒に生まれていたら

日栄子をなくしたオレと
早乙女をなくしたお前

唯一…日栄子が
この世に存在した証
だが…お前の存在が

それだけは
真実だ

ゴッ

!?

…!?
那智君

早乙女小夏…
お前と日栄子は
似ても似つかねえ

ワケありで本気にしてる
ねえよ
課が心臓に宿るなんて

キショイ
キショイ!!

キショ…

「家族になろう」だぁ!?
さぶっ!! さぶすぎっ!!

よくそんな事
言えるよねマジで!?

キショイんだよ
テメエ!!

あ——キショイわ
ホントキショイ
キショイ
キショイ…

……

つーか
ムカつく…!

人の事わかった気になんなよマジで…！

家族？　はぁ!?　ふざけやがって…

父親の都合で勝手に生かされて

自分は罪悪感で自殺って…　父親のクセにどんだけ自分勝手なんだっての!?

アタシにとって家族って言葉は

決して逃れられない忌まわしい呪縛でしかないんだ…!!

だ…だからって自殺なんて！　小夏センパイだって僕らと同じ「まほろば」の犠牲者でしょ!?

一緒に「金時計の男」と闘って…

…イクオっち

!?

もう…手遅れなんだよ

殺しちゃったんだよ…アタシ

日比野監察官を

美月ちゃんは絶対
アタシの事を
許さない

それに…
さっきも
言った通り

警察に捕まったら
アタシは確実に
「金時計の男」に
口封じに殺される

アタシの事「殺したい」と
思ってるに決まってる

失敗した人間や裏切り者
邪魔な人間は容赦なく
排除する

「金時計の男」の権力を利用すれば
収監された人間であろうとそれは
例外じゃないだろうね！

今 死のうが後で死のうが同じ事なんだよ！

だったらこの場で終わらせた方が…

その件なら大丈夫です

！

警察に捕まった小夏センパイに何者も絶対手出しできないよう…

警察庁にいるトミコさん…橘警視正にその旨を頼んでいますので

!!… おトミさんに…!?

橘さんは出世し今や警察庁刑事局刑事指導室室長――

警視庁の手が届かない所で小夏センパイを保護する事を了承してくれました

！…

橘警視正は詳しい事は聞かずにただ…約束してくれましたよ

「どんな事情があるのかは知らないだが…」

「田村小夏に必ず生きて罪を償わせるのが彼女の知り合いでいながら彼女を止められなかった私の責務だ」…と

ちなみに橘警視正に小夏センパイの保護を直訴したのは僕じゃない

？

日比野さんです

え…？

どうしても何故か
小夏センパイを憎むことが
出来ない…って

たとえ父親を殺した
犯人だったとしても

……

は？

な…なんでよ!?
アタシは美月ちゃんの
大好きな父親を殺した
張本人なのよ!?
なんで憎まないのよ!?
なんで殺そうと思わないワケ!?

もしかしたら
日比野さんは
小夏センパイを見て
自分と同じ気持ちを
感じたのかも……

!?

同じように父親の愛情に
飢えてた日比野さんだから…
わかったのかもしれない…

小夏センパイが日比野監察官を
慕っていたのは…心のどこかで
小夏センパイ自身の父親の姿を
重ねているんじゃないか…って

HAPPY
BIRTHDAY

なぁ

なぁ

なぁ

なぁ

ヒドいよ
パパ…

許せない…

私を置いて
どっかへ行っちゃう
なんて…!!

ス…

!!

!!

AH!!!

小夏センパイ!!
那智君!!
那智く…
ぐぐ…
じわ…
あ…
ああ…!
ってぇ…!
…きっきは全然
似てねぇって言ったケド
泣き顔は…
ちょっと似てるな…

17年もかかって
悪かった

迎えに来たぜ
日菜子…！

美月 待ってんだろ？
早く小夏 連れて行けよ
龍崎

…那智君は？

オレぁしばらく身を隠すわ
借金取りからも
追われてるしな

小夏が持ってた銃は
オレが処分しといて
やるからよ

てて…

那智君 足の傷
大丈夫？ 病院行った
方が…

アホ！ 医者に
どう説明すんだよ

傷自体は弾
カスっただけだから
心配いらねぇよ

めっちゃ
イタイけど

…アタシに恩
売ったつもり？

勘違いしないでよね…？

アンタと家族になるなんてありえないから！

ホント冗談じゃない…！

キショイ！

フッ…照れんなって

「お兄ちゃん♡」って呼んでみ？ん？

ぱっ

はっ…

はあ!?

バッカじゃないのアンタ!?

まぁ…ほとぼり冷めたら差し入れに拘置所行くわ

元気にしてろよ

……

那智君…ありがとう…
君とご一緒なら…

小夏センパイはもしかしたら…
変われるかもしれない…

じゃあ…そろそろ
行きましょうか
小夏センパイ

…イクオっち

アタシに訊きたい事
あるんじゃないの？

え…

「まほろば事件」の
黒幕

「金時計の男」の
正体

!!

そうだ！
「金時計の男」!!

ひょ～～

ひょ～～

小夏 お前ヤツの正体
知ってんだよな!?
誰なんだよ!?

アタシ…
知ってるよ？
アンタ達が
ずっと探してる男

「金時計の男」が
誰なのか

教えてほしい？
イクオっち

！

……そう

アイツの正体…
もう知ってるんだね
イクオっち

!!

え!?
マジかよ!?
龍崎!!

お前…もう
知ってんのか
「金時計」の正体!?

あの龍崎イクオとかいうオレを知っていた刑事…

ヤツを探れば何か情報が得られるかもと思い尾行していたが…

「金時計の男」の正体を知っているだと…!?

!!……

今夜…ここに来る前に
一人の男に会いました

その男は20年以上前に
犯罪を犯し…
愛人を殺害し…

おまけに突入した
新人刑事を射殺しようと
した元犯罪者…

その時 新人刑事を助ける
果敢にもその男に
飛びかかり…
犯人を捕まえたのは

新人刑事の先輩である
一人の刑事だった

今は出所し平穏に暮らしている
犯人の男は自分を捕まえた
その刑事に感謝していました

「あの時 彼が
止めてくれなければ
自分はもっと罪を重ねて
いただろう」と

「その恩人の刑事の名は
一生忘れない」…と

!?
それ!?
なんの話だよ

その刑事こそが

僕らが探し続けた
「金時計の男」

その刑事の名前を
彼の口から聞いた瞬間

時々あった頭痛の発作が
また起きた

！

たびたび襲われる
原因不明の頭痛…
フラッシュバック…

痛みとともに一瞬
意識が遠のき――…

タツちゃん……

それに…

日比野監察官も…

あれは…聖副総監……

結子先生

君達は…

何も見てない

何も知らない

誰……？

君達のちっぽけな人生を
握り潰す事ができるのも…

警察だよ？

誰だ……？

この人は……

その時…欠けていた
全ての記憶（ピース）が

一つになった

私が憎いなら…
いつでも来なさい

復讐にね

その男は首都警察
警視庁の頂点

日本の警察官の中で
最高の階級位を持つ
唯一無二の人物

現在の警視庁の長
第92代警視総監

北川貴一郎（きたがわ きいちろう）

!!

警視庁の頂点が
「金時計の男」だって!?
警視総監が!?

うん…
間違いないよ

…いや！
ちょっと待てよ！

それじゃ辻捜が
合わねぇだろ
龍崎!?

たしか過法に
北川警視総監は
演説中…

例の狙撃事件で
重傷を負ったはずだ

お前から聞いた話じゃ
狙撃の実行犯は
山城組って暴力団…

だが裏で糸引いてたのは
公安のゼロだったよな!?

ゼロを指揮してたのが
北川警視総監なら
自分を狙撃なんてさせる
ワケが…

それが奴の
狙いよ

日比野監察官のように
まほろば事件の真相を探る
人間から自分を守るため…

見事に善良な被害者に
なって見せたのよ
奴は

!!…だ…
だからってそのために
命を危険に…!?

頭イカれて
やがる…!!

ゴッ

……

「金時計の男」の
正体は北川警視
総監…

結子先生は

北川警視総監に
殺されたって事か…!!

それで…
どうするの？
イクオっち

決まってます

17年前 奴に愛する人を
目の前で殺され…恐怖して…
僕らは奴の影に支配されて
今まで生きてきた…

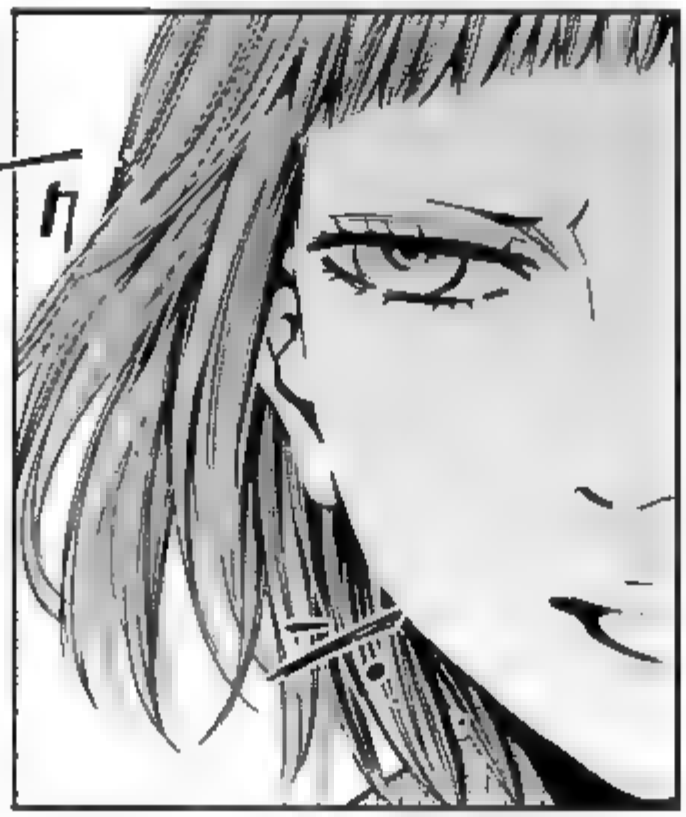
その恐怖を
克服するんだ

北川警視総監と
決着をつける

そのためなら

刑事としての
龍崎イクオを
捨てる…!!

イクオっち…



本当に復讐なんて出来るの…？

だってあの男は……

？
誰だ？
はい 龍崎…

……
もしもし？

この携帯電話は
龍崎イクオ巡査部長の
電話番号ですか？

警視総監

SUPERINTENDE

…警視総監の北川です

これから会えますか？

第42話 覇

ねぇ 美月ちゃん…

……

……

あのさぁ…なんで
何も言わないワケ？

アタシのこと
恨んでるんでしょ？

本当はアタシのこと憎いんでしょ？そうよね？　ね？

だってアタシは美月ちゃんのだ～～～い好きなパパを殺しちゃったんだよ？

チッ

ま！

思ってても憎いなんて下品なこと言わないかぁ！

何しろ美月ちゃんはキャリアで上品な良い子ちゃんだもんねぇ♪

！

殺したい

このまま誰も目撃者のいない山奥に行って…お父さんと同じように小夏さんを拳銃でブチ殺してやりたいです

さっきから脳内でもう5・6回は殺しまくってます……小夏さんを…

！……

でも…現実では無理です

グッ

貴女のこと…
憎くて憎くて
たまらないのに

どうしても
嫌いになれない

さようなら

小夏さん

覇
第42話

「金時計の男」の正体……

北川警視総監から呼び出されただと!?

マジかよ龍崎!?

奴になんとか近づく方法探してた矢先に!?

相手のほうから「会いたい」だと!?

……

じゃあ行ってきます

オイ!? 待てって龍崎!!

お前 マジで北川に会いに行く気か!?

…だって呼び出されたし

冷静に考えろよ
オマエ!?

そもそもなんで
天下の警視総監が
一介の警察官のお前を
呼び出すんだよ!?

賭けてもいい
……
絶対バレてるぜ
お前の正体…

こりゃどう
考えても罠だ！

みすみす奴に
殺されるために
近づくなんて…

殺されるため
だけじゃない

殺すためにだって

ゴォ

奴に近づかなきゃ
いけないんだ…!!

！……

僕とタッちゃんは
17年間…ずっと
この日を待ち望んで
闘ってきたんだ

ここで「金時計の男」
から逃げるのだけは
絶対 嫌だ

ここでもし
逃げたら

次にタッちゃんに
会った時に
ブッ飛ばされるよ
に

龍崎…
アイツ一人じゃ
危なっかしすぎる

でもオレじゃ
止められねぇ…

龍崎止められんのは
やっぱりヤツしか…

クッ…!!こんな時に
何やってんだよ…!?
!

さっさと戻って来い
段野――!!

……

…僕を殺すのが
「金時計の男」…
北川警視総監の目的なら

彼が呼び出す場所が
警視庁じゃないのは
想定外だった……

ブロロ…

でも…

一体…何を
考えてる!?

自宅に僕を
呼び出すなんて…

……

ピンポーン

はいはい
どちら様ですか？

あの…
警視庁の…

あ！
もしかして
龍崎イクオさん!?

警察官の!?
そうよね!?　ね!?

主人から
話は聞いてます

どうぞ
上がってくださいな

はじめまして！

北川の妻です♪

北川はちょっと会議が長引いてしまって帰りが遅くなるそうです

ゴメンなさいね あの人 本当自分勝手で…

はぁ…

あなたホントにおまわりさんなの？

こんなカワイイ子が悪い人を逮捕して？

きゃっ

アラアラ頭なんてもふもふしてー♡

きゃっ

……あの…

料理大丈夫ですか？

コゲくさい匂いが…

どたどたどたどたどたどた

キャ――――ッ!!

あの…

母がすいません

いつも
あんな感じで…

あ…いえいえ！

どうぞ
上がってください

父はもう少ししたら
帰宅すると思いますので
書斎でお待ちください

あ…ありがとう

…なんか…

ぼ――――…

想像してたのと
違う展開…

気をつけてよね母さん
うわ黒コゲじゃん！
おお
いーのよぉお母さん食べるから！
フンッ
あはは…
マジ？

…僕達の家は
結子先生がいて…
タッちゃんがいて…

それはそれで楽しかったケド…
ちょっと違う…
一般的な「家族」って
こんな感じなんだろうな…

ガチャ

トン

グッ

その時の二人の距離は

手を伸ばせば届くほどの距離

私が警視総監の
北川貴一郎です

この笑顔…
優しく囁くような声…
間違いない…

「金時計の男」の正体は…
北川警視総監だ――!!

わざわざ呼び出して
すまなかったね…
龍崎巡査部長

この場で
殺すか……!?

……いや…
落ち着け…
まだ焦るな…

会議が長引いて
しまってね

気にせず
座りたまえ

……

すまないが
傷が痛むので
座らせてもらうよ

ギシッ

傷…？

一年前に狙撃された
時の傷だよ

年をとると
傷の治りが遅くて
どうにも困る

……
……
……

…狙撃は
「まほろば事件」
追及を逃れるための
自作自演だった
クセに…！

僕が仮に「まほろば」の事を
知ってると言っても北川は
認めるとは思えない

必ずシラを切るはず
……だったら

先手必勝で
追いつめてやる!!

北川警視総監…
答えていただけますか？

？

17年前の
ある事件の事を

！

17年前…？

とぼけても
無駄です

17年前に発生した
一件の殺人事件

被害者は
児童養護施設職員
柏葉結子

その殺人の実行犯は
公安企画課所属
通称「ゼロ」…そして

裏で彼らを
操ってたのは

うぐ

北川警視総監…
貴方だ…!!

どれだけ
シラを切ろうが
嘘をつこうが

追いつめてやる…!!

うん

その通りだよ

え…

!!

17年前のあの事件…懐かしいなぁ

まだあの頃は捜一の刑事で…私も若かった

コ…コイツ…あっさり認めて…!?

あの現場には捜一で頭角を現していた相棒の聖や

当時からキレ者で名高い日比野もいた…

みんな
若かった…

!……

そうそう
君もいたんだよな
龍崎イクオ君

!!

あの時の君は
雨と涙に濡れて
捨てられた子犬のように
貧弱でみすぼらしくて…

生きている事すら
不思議に思うくらい
憐れな子供だった…

あの時の迷い子が
17年でこんな立派に
成長するとは…

いやいや
安心したよ

きっとあの世で
喜んでいることだろうな

結子も

慶太――はやくお風呂入んなさい
パ――イちょい待ってー
！

殺す!!

北川…コイツ

ゴッ

これが目的で僕を自宅に呼んだのか…!?

はっ

家族を僕に見せることで僕が自分を殺すことを躊躇すると…!?

…この男…なんて奴だ…!?

相棒の段野君ならためらうことなく私を殺すだろうねぇ

!!…

君は…まだ精神力は子供の頃から成長してはいないようだ

恥ずかしい話だが…実をいうと私にはたいした取り柄がない

日比野ほど優秀な洞察力…
行動力もなければ
聖ほどの正義感も
腕力もない…

だが彼らは破滅し
…結果
私が残った

私が
勝者だ

コイツ…!!

!

…勝者…
よく言いますね
北川総監

!

ドアの外に部下を
待機させている
臆病者が

勝者だなんて
お笑い種(ぐさ)だ…!!

話を本題に
戻そう

君達
入りたまえ

!!

ニヤ…

失礼します

!!

ちょ…
蝶野(ちょうの)さん!?
なんで…

よお

……

なんだ…？
この連中…

タダ者じゃない
気迫を感じる…！

…龍崎君
君を呼んだ
本題に入ろう

!?

…

君に
彼らと共に

警視総監（わたし）を警護する
SP（エスピー）の任務を与える

!!

SP!?

僕が!? 警護!?

その通り

警視庁警備部警護課
SP（セキュリティポリス）

それが彼らの
正式名称だ

SP

SPは主に要人警護を行う
専従警察官——

警護対象は首相や閣僚
最高裁判所長官や野党党首…
民間人では経団連会長など…
実に多岐にわたる

彼らには一ヵ月後…
あるイベントまでの間

私を警護して
もらっていてね

あるイベント
って…!?

そのイベントが
行われるのは
一ヵ月後の
神宮スタジアム

その日は野球の試合前に
警視庁のトップである
警視総監の私が犯罪撲滅の
広報イベントの一環として

始球式を行う
予定なのだよ

始球式…!

ところが
国家公安委員会から
待ったがかかった

「一度狙撃されたのに
万が一また何かあったら
警察のメンツが丸全に
つぶれる」…と

だがトップの私が
臆するわけにはいかない

そこで彼らを納得させるため
一ヶ月後のイベントまでの間
特別に

SP

SPを増強させることに
なったワケだ

そのSPの
臨時増員対象に

優秀な検挙歴を持つ
君が選ばれたんだよ
…おめでとう

ちょ…!?

なんで僕が
そんなこと…

口を慎めよ
龍崎巡査部長

本来SPは厳しい警護講習を
受けた機動隊のエリートから
選抜される

貴様が選出されたのは
警護対象者である
北川警視総監たっての
希望だったからだ

!!

北川警視総監が僕を…!?

…というわけで龍崎君

警備部への一時出向の手続きはこちらのほうで済ませてある

明日から一カ月間

よろしくたのむよ

北川…僕を殺すつもりなのか!?

でも…

警護をするってことは僕にも北川を殺すチャンスがあるってことで…

一体 何を考えてるんだこの男――!?

ホラよ オゴリだ

…ども

蝶野さん…やっぱり「金時計」の…北川警視総監の下についてたんですね

お前と同じくオレも北川警視総監の推薦で増員されてな

通り歩道橋

……

どこの部署も縄張り意識が強くて参るぜ

ったく…

ちなみに他のSPの連中は刑事畑のオレ達を毛嫌いしてるようだ

…見損ないました
蝶野さん…！

あ？

蝶野さん
もう知ってるん
ですよね!?
僕とタッちゃんの
過去も！

17年前の事件の
事も!!

さっき部屋の外で
聞いてたでしょ!?
「17年前の事件の黒幕は
自分だ」って言ってた
の！

なんであんな奴の
下について…

落ち着け
バカが

そんな会話の流れで
言ったような言葉が
犯罪の証明になるか

それに
その17年前の事件に
関してだが

捜査情報が
驚くほど存在して
いない

おそらくは北川総監が
この事件が進展するのを
意図的に阻んできた結果
だろうがな

じゃあ「まほろば」のリストは!?
アレを公表すれば…

そのリストに北川のサインでも入ってるのか？

い…いや…
北川の指示で動いてた早乙女って医師のサインなら…

でも早乙女医師はもう死んじゃってて…

それじゃ問題外だな

考えてもみろ
北川がそんな決定的な証拠を残すと思うか？

その早乙女って医師もどうせ最初から北川に利用され主犯に仕立て上げられる計画だったんだろうよ…

北川を甘く見るなよ龍崎

……

奴は優秀な警視庁キャリア組の中でもただ一人だけに許される最高の階級…警視総監の座を手にした男

恐ろしく狡猾で隙のない男だぞ…！

わかってますよ…！

……

龍崎…このオレがただ北川の下についているワケがないだろうが

北川が公安の一部を私物化し秘密裏に行っている数々の違法な事案…決して許すワケにはいかない

オレが北川の下についているのは奴に近づき…すべての悪事の端緒をつかむことだ

だが奴は用心深く追及する材料が足りない

もっと…決定的な証拠が必要だ

そこで目をつけたのが段野と龍崎

コイツら二人と北川を潰し合わせれば…必ずお互いにボロを出す

最後に総取りするのはこの蝶野真一(しんいち)だ…!!

だが…今のままでは足りないな

駒が

龍崎

段野から連絡はあったのか

……

連絡…あったっていうか…

!

その様子…まさか本当に段野はお前のこと忘れて…?

!

蝶野さんも気づいてたんですね…

タッちゃん…
僕の記憶だけ
忘れちゃうなんて…

こんな大事な
時に…!!

溺水時の低酸素脳症が
記憶障害を引き起こした
ってことだろ?

一部の物事や人物のみを
忘れちまうってことも
別に珍しいことじゃない

短期の記憶障害なら
健忘は一時的なものだ
じきに
思い出すさ

ホントに…!?
だといいけど…

お前がいなきゃ
始まらない

さっさと舞台に
上がって来いよ

段野…

……

待ちな
！

天下の我孫子会本家に
盗人とはいい度胸…

…と思ったケド
違ったか

夜這いなんて
トキメクねぇ
♡

段野…

姐さん…

それにしても
生きてたってのに
連絡一つよこさないとは…

こりゃおしおきが
必要だわ

じゃるっ

一晩中かけて
ネットリと…♡

姐さん
お願いが
あります

？

オレを…
段野竜哉を

…殺して
ください

ouroboros

Next issue will be ———

Comic Art
Kanzaki Yuya

Assistant Regular&Help
Katou Toshiaki

Fujita Rikiya

Yoshida Rie

次巻予告

我々は 自ら壁になり…
死ぬ事すら厭わない…！

ボボボボーボ・ボーボボ

第30巻

初夏発売予定!!

一匹の蒼い刺青

イクオは警視庁警備部警護課（通称ＳＰ）に配属され、警視総監を護衛する。竜哉は我孫子会を抜け、一人、警視総監の命をつけ狙う。二人の運命が非情なる哀しみとともに交差する時、事態は思わぬ方向へ――。

決断の第⑳巻

斬ってくだされよ
俺の刺青（スミ）を

この作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信すること、内容を無断で改変・改竄することを禁止します。また、有償・無償にかかわらず第三者に譲渡することはできません。

この作品は二〇一五年一月新潮社より刊行された。

電子書籍化に際し、仕様上の都合により適宜編集を加えた。

ウロボロス―警察ヲ裁クハ我ニアリ 19巻

発行　２０１５年１月９日
著者　神崎裕也
発行者　佐藤隆信
発行所　株式会社新潮社
〒１６２―８７１１
東京都新宿区矢来町71
URL：http://www.shinchosha.co.jp

(C) Yuya Kanzaki 2009